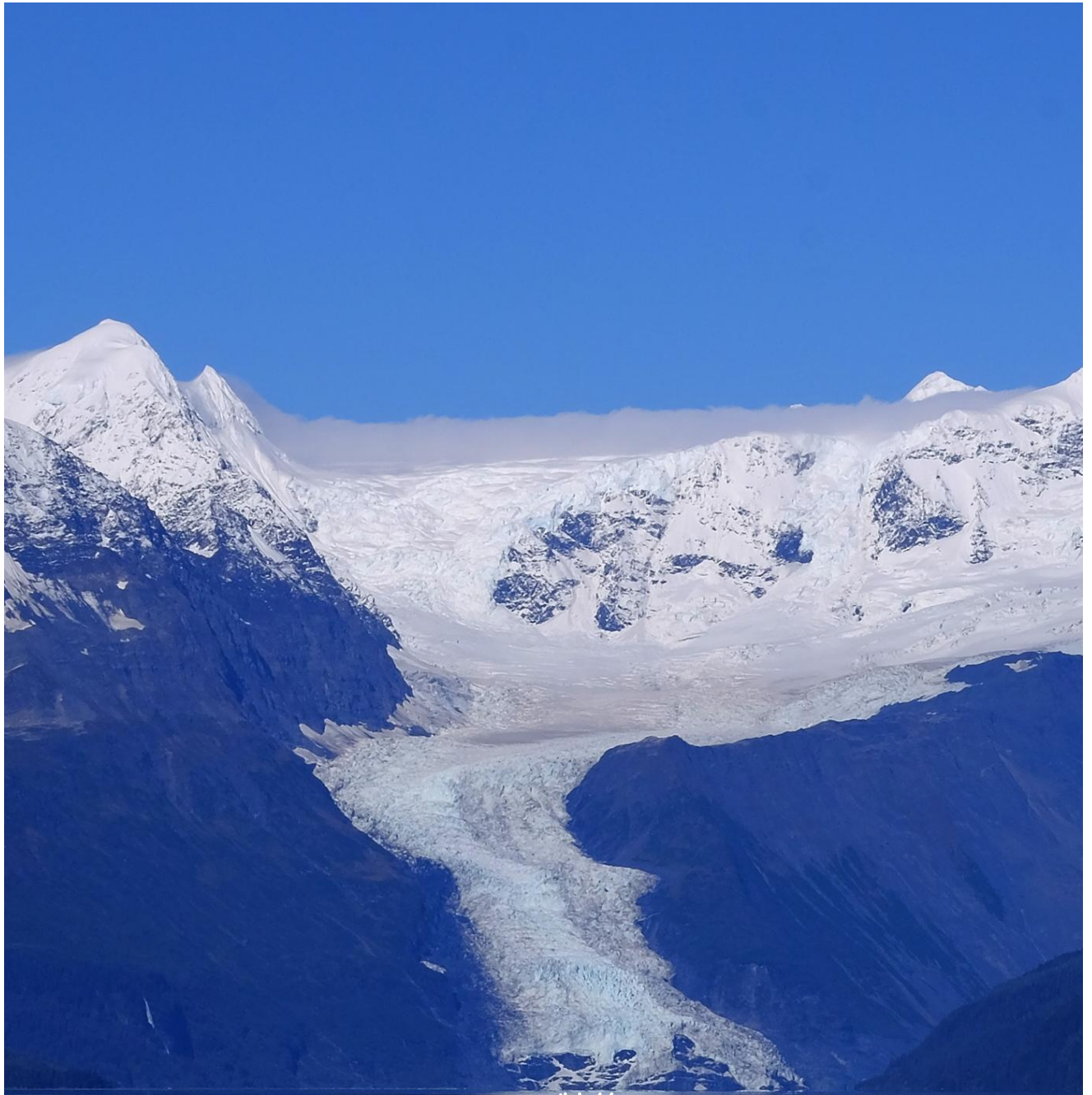


NPO法人

気象キャスターネットワーク 会報

2014 第12号

空色レポート

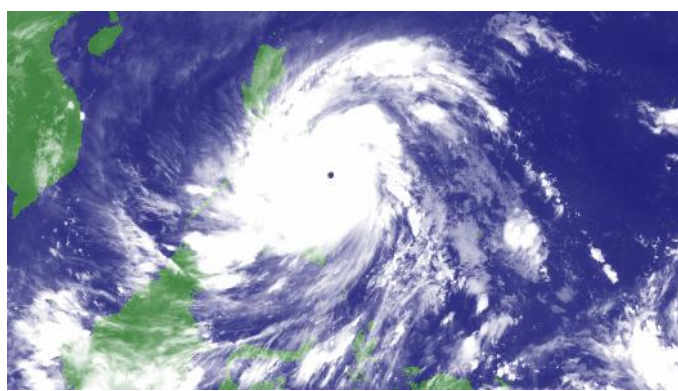


特集

- ・気象キャスターネットワークの活動がもり沢山!
- ・気象キャスターによるお天気のお話
などなど

気候変動

特集 気候変動



2013年台風30号 フィリピンに大きな災害をもたらした

気候変動についての世界中の科学者による最新の研究成果が、昨年9月から今年11月にかけて発表されました。「気候変動に関する政府間パネル (IPCC)」が発表した報告書です。報告書に盛り込まれた科学者たちのメッセージをご紹介します。

主なメッセージは3つです。

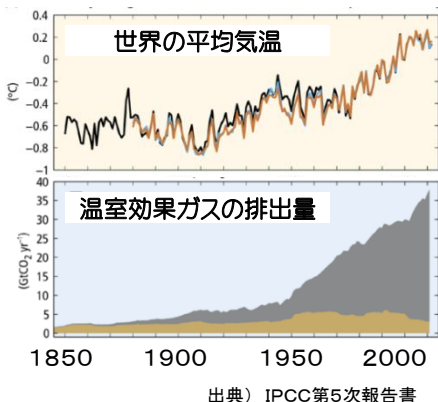
1. 気候システムに人間が影響を与えていることは明らかである。
2. 気候システムの破壊がさらに進めば、人類は深刻で広範囲にわたる取り返しのできない影響を受ける恐れがある。
3. 人類は、気候変動を抑えながら、より繁栄した持続可能な未来を築くための解決策を持っている。

気候変動の原因は、産業革命以来、人間が出し続けてきた二酸化炭素などの温室効果ガスです。その排出量は、ここ数十年に急カーブで増加をしています。温室効果ガスは、宇宙に逃げようとする熱を吸収し、空気を暖めます。その結果、1880年から2012年の約130年間で、世界の平均地上気温は0.85度上昇しました。数字としては小さく感じるかもしれませんが、IPCCの報告書では、最近30年の気温を「過去1400年で最も高温」としています。

温暖化の影響は、すでに世界の各地で生じています。北極の海氷やグリーンランドの氷床、ヒマラヤなどの氷河は、これまでにない速度で溶けて減少しています。海は熱を取り込んで膨張し、海面の上昇を招いています。海の高さは過去110年間で19センチ上昇したと報告されています。また各地で、熱波や大雨、干ばつなどの異常気象も増加しています。

IPCCの報告書では、このまま温室効果ガスの排出が続き温暖化が進むと、深刻で広範囲にわたる取り返しのつかない影響を与えると警鐘を鳴らしています。

今世紀末には、世界平均気温は最大で4.8度高くなり、海面は最大で82センチ上昇、北極の氷は夏には全て溶けてなくなってしまう、と予想しています。気候システムの変化は、食糧不足や洪水、干ばつ、海面上昇、生物の絶滅など事態の悪化を招き、「恵まれない境遇の人々や地域が、より大きなリスクを抱える」としています。



人間がたくさん温室効果ガスを出したので、世界の気温が上がってしまったのね。



ピックアップ 東京湾の高潮対策



温暖化が進むと海面が上昇するなどして、高潮被害が大きくなる恐れがあります。東京湾では、どのような高潮対策が行われているのでしょうか？



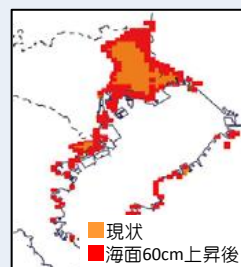
台風による水門の閉鎖(辰巳水門)
写真提供) 東京都港湾局

東京湾では、現在どのような高潮対策が行われているのか、東京都港湾局にお話を聞きました。

「東京は、東京湾の最奥部に位置しています。南西側に外洋との出入口があり、また水深も比較的浅いために、高潮の被害を極めて受けやすい地形になっています。東京23区の約2割の面積はゼロメートル地帯で、仮に海岸保全施設がなければ広域に浸水する危険性があります。このため、低い地帯を囲うように、水門や防潮堤などを連続させて、約60kmの防潮ラインを構築しています。」

気候変動の影響やその対策については、国交省などで検討が進められています。

今後、海面水位の上昇や台風の激化によるリスクを定期的に評価検討し、段階的に施設の更新などに合わせて、かさ上げなどのハード対策を検討する必要があります。同時に、ハザードマップの普及や避難訓練の実施などソフト対策も、これまで以上に重要になるでしょう。



今世紀末、海面が60センチ上昇するとゼロメートル地帯は1.5倍に
資料) 国土交通省

バングラデシュの洪水

ベンガル湾に広がるデルタ地帯は、毎年のように洪水の被害に見舞われている。気候変動では、恵まれない境遇の人々や地域が、より大きなリスクを抱える。

写真提供)
全国地球温暖化
防止活動推進センター

IPCCとは？

「気候変動に関する政府間パネル」。気候変動についての論文を評価して報告書にまとめてきた。5~7年ごとに最新の報告書が発表されていて、去年から今年にかけて第5次評価報告書が発表された。

ただ、たとえ気温の上昇を2度未満に抑えられたとしても、気候変動の影響は避けられません。被害を軽減されるための備えを今からしておくことが重要です。

IPCCの報告書には、予想されるリスクとその対応策が地域ごとに示されています。たとえばアジアについては、洪水の増加に備えたインフラの整備や早期警戒システムの構築、干ばつによる水や食料の不足に備えた貯水設備の整備や灌漑技術の向上などが挙げられています。



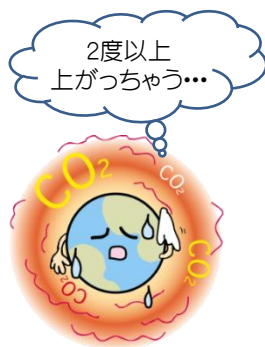
最も身近な備えが天気予報だと思います。気候変動により、猛暑や大雨、勢力の強い台風が増えると、防災情報の発信、熱中症予防の呼びかけなど、気象キャスターの果たす役割はより大きくなります。同時に多くの方に天気予報に関心を持っていただき気候変動への備えをしていただけると、うれしく思います。[水越]

講師を派遣します

気象キャスターや気象予報士が、天気や防災、環境について講演や講座、イベントなどを全国各地で開催しています。全国に約270名の気象キャスターや気象予報士などが会員として所属をしています。専門的な気象や防災の講演から、小さな子どもたちが楽しく学べるイベントまで、さまざまなお要望にお応えさせていただきます。詳しくは、お問合せ下さい。



二酸化炭素排出量の大幅な削減は、技術、経済、社会、制度の大きな変革によって可能になります。具体的な方法として、エネルギー源を太陽光、風力などに切り替え、工場や交通、オフィス、家庭など社会全体を効率化することを挙げています。また、工場や発電所などから出る二酸化炭素を回収して地中に貯留する技術も、有効な手段として挙げられています。このような削減策が経済に与えるマイナスの影響はわずかで、対策が遅れるほど経済への悪影響が大きくなるとしています。



一方で報告書では、気温の上昇を産業革命前と比べて2度未満に抑えるという国際的な目標を達成するための道筋も示しています。

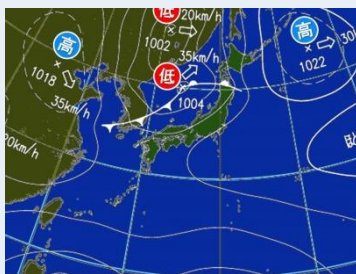
気温の上昇は、これまで人間が出してきた累積の二酸化炭素排出量によって決まります。2度未満に抑えるために出すことのできる累積量は約2兆9千億トンですが、すでに現在までにその3分の2を出してしまっています。このままのペースで排出を続けると約30年で2度未満に抑えるための累積量に達してしまうため、速やかに大幅な排出量の削減をする必要があります。



天気図レポート

2013年10月11日

去年の10月11日、日本海の低気圧に向かって暖かい空気が流れ込み西日本~東日本で気温が上昇、88地点で最高気温が30度を超過して真夏日になりました。最も気温が上がったのは三重県亀山で32.7度、大阪では10月の真夏日が5日と観測史上最も多い記録になりました。東京では翌10月12日も31.3度まで上がって真夏日となり、観測史上最も遅い真夏日を記録しました。



地球温暖化が進むと、全国的に真夏日が増加すると予想されています。今後は10月の真夏日も珍しくなくなるかもしれません。運動会など行事の多い時期だけに、熱中症への備えもこれまで以上に必要になってくるでしょう。[水越]

キャスターレポート

たもり せいこ
多森 成子 さん
三重テレビ 気象キャスター
気象予報士

現場取材にて

12月、『ふだん落ち着いているお坊さんも走り回るほど忙しい月』ということで『師走(しわす)』と呼ばれますが、暖かい春への期待を込めて「春待(はるまち)月(づき)」という別名もあります。慌ただしい時期に、ちょっと穏やかさが感じられる美しい呼び方ですよ。

2014年もあと1か月。今年も色々ありました。私が住んでいる三重県は夏から秋にかけて幾度も台風が襲来。8月には『大雨特別警報』も発表されました。1時間雨量が100ミリを超える猛烈な雨が降り、街中のあちこちで冠水。がけ崩れや道路の陥没などが発生しました。

幸にも人的被害はありませんでしたが、台風が残した爪あとを取材する機会が今年は度々ありました。

三重県伊勢市。伊勢神宮をはじめとする歴史深い観光名所が集まる街です。その伊勢市の海沿いにある二見町(ふたみちょう)という町に、夫婦岩で知られる二見興玉神社があります。夫婦円満を祈願し、たくさんの夫婦やカップルが訪れ、夫婦岩をバックに仲良く記念撮影をする光景がよく見られます。その2つの岩、男岩と女岩は、普段は5本の大しめ縄で固く結ばれているのですが…

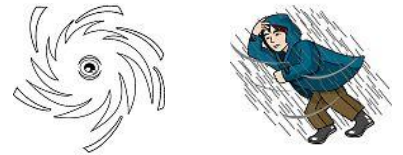
10月6日、台風18号によって5本とも切れてしまいました。

夫婦円満の象徴である夫婦岩。無残にも切れてしまったしめ縄の残骸を見て、残念に思う人、一方で、珍しい光景だと記念写真を撮る人もいたり、反応は様々でした。が、しかし、やはり夫婦岩は固く結ばれてこそ夫婦岩。ということで、天候の回復を待って、新しいしめ縄を張ることに。約1時間かけて6人の神職によって二つの岩は、再び、しめ縄でしっかりと結ばれました。



しかし、この神社での被害は、これだけに留まりませんでした。神社の境内には『無事かえる』の語呂合わせで知られる石の蛙が置かれているのですが、高波や暴風によって海に落下。境内から約3メートル下の海の中にひっくりかえていたのです。約80センチの石の蛙。大人3人がかりでも持ち上げませんでした。

よくこんな重いものが落ちたなあと、改めて台風の威力を実感しました。カエルは後日、干潮時を狙って、クレーンで引き上げられ今は無事境内に帰っています。



気象キャスター派遣

気象キャスターネットワークでは、気象キャスターを目指す人を応援しています。天気原稿の書き方やカメラに向かってのプレゼンテーション訓練などの講座を開催するとともに、全国各地のテレビ局に気象キャスター派遣しています。詳しくは事務局までお問い合わせください。



気象キャスター デビューレポート

NHK徳島

なかに ゆきの

中谷 雪乃

キャスター



徳島で台風による大雨や暴風を経験しました。予想雨量や風速などの数字を伝えるだけではなく、どのような雨の降り方で、どのような災害の危険性があるか、視聴者に伝わる気象情報を目指しています。穏やかな天気ときは、気象の楽しさも伝えたいと思います。

北海道テレビ放送

ひろせ しゅん

広瀬 駿

キャスター



愛媛出身の私にとって、北海道の気候や習慣から受ける刺激は大きく、今でも外国に来たかのように錯覚する時があります。まだまだ慣れないことはありますが、日常の発見や驚きを大切に、道民の皆さんの生活に役立つ天気予報を発信できるよう努めたいです。

お天気

質問レポート



天気予報で「輪島の上空1500メートル付近に氷点下6度以下の寒気が…」とよく耳にするかと思いますが、この上空の寒気はどのように測っているのでしょうか？

上空の気象条件を調べるために、気象台や観測所ではゴム製の気球を飛ばしています。

日本国内には16か所の観測所に、写真のような気球を飛ばす装置があり、「ラジオゾンデ」という観測器が付けられています。

ラジオゾンデは英語とドイツ語の造語で、「ラジオ=無線電波で」、「ゾンデ=探るもの」の意味があり、気圧、気温、湿度などの気象要素を測定するセンサーがついています。

そのラジオゾンデを搭載した気球は、日本に限らず、世界各国で毎日決まった時間に打ち上げられます。日本標準時で

上空の寒気は

どうやって測っているの？



は観測時間の9時と21時のおよそ30分前になると、自動で水素ガスが入り、気球が飛ばされます。

上空で測定した情報は自動で気象庁のパソコンに送られます。

気球は上空およそ30キロ近くに行くと膨張して破裂し、搭載してあるパラシュートでゆっくりと下に落ちてきます。

現在は、ラジオゾンデの持つ観測機能に加え、風向・風速の観測機能が付加された「レーウィンゾンデ」やGPS機能を搭載した「GPSゾンデ」なども多く用いられています。

ラジオゾンデはこうした気象観測だけでなく、気候変動や地球環境の監視、航空機の安全な運行などにも利用されていて、世界の気象を見張ってくれています。



(気象庁ホームページより)

池津 勝教さん
(石川県・一般会員)



食レポート

北の海の宝石...イクラ



今日は鍋かな…とスーパーを回っている瞬間、突如、オレンジの物体が視界に入る。「ついにこの季節が来たっ！」と心が躍り出してしまうその正体は…生筋子。北海道では各家庭で「イクラの醤油漬け」を作るのが秋の恒例行事。生筋子

から一粒ずつイクラをほぐし、醤油や酒・みりんなど各家庭の調味料に浸せば出来上がり！毎日ホカホカご飯にかけては、幸せをかみしめます。北海道の秋鮭定置網漁は9月にスタートし、11月にかけて北の浜は秋鮭一色になります。北海道の秋鮭漁はここ3年不漁が続いていて、沿岸の海洋環境が影響しているのではないかと推測されています。口の中で旨味がはじけるたびに、海の恵みが永年に続いてくれることを願ってやみません。

西澤 華子さん
(北海道・正会員)



フォトレポート



兵庫県北部の余部鉄橋。冬の季節風に耐え100年使われたが、架け替えられてしまった。今はこの姿を見ることができない。

藤富 郷さん
(埼玉県・正会員)



(広告)

山の天気予報

安全な登山は、信頼できる山の予報から。山の天気は、山岳気象のプロにおまかせ！山岳気象に精通した気象予報士が、全国18山域、59の山頂の天気を毎日予想。大荒れ情報や気象レーダー、高層天気図も掲載しています(有料)。

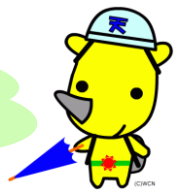
検索



ヤマテン

株式会社 ヤマテン





気候変動に関する政府間パネル「IPCC」の内容を一般の国民に伝えていく「IPCCリポートコミュニケーター事業」。昨年度から始まった事業も全国各地に広がりつつあります。その中で気象キャスターネットワークでは気象の専門性を活かしながら、多くの気象キャスター・気象予報士がIPCCリポートコミュニケーターとして活動をしています。

今年8月には東京と大阪で親子向けの環境イベントを開催、各会場ともに夏休みの親子で賑わいました。東京会場の講師はテレビ朝日の今村涼子キャスターとNHKの井田寛子キャスター、大阪会場の講師は読売テレビの蓬莱大介キャスターとNHK大阪の菊池真以キャスターが担当。

実験やゲームなどを交えながら地球温暖化の仕組みや身近な影響などを楽しく学びました。また、マイボトルの持参や自転車の活用、エアコンの温度設定など、各キャスターが行っている「エコな取り組み」を参加者に話していました。



また、今年9月からは小学校環境出前授業がスタートしました。北海道や関東、東海、関西、広島など全国各地の小学校で実施、各地の気象キャスター・気象予報士が講師として、地球温暖化の最新情報を子どもたちに教えています。授業の特徴の一つは、ワークショップ「生活ボックスでみんなの生活を振り返ってみよう」。サイコロ状の箱に描かれた私たちの生活の色々な場面イラストを見て、どんなところに、どの時間帯にエネルギーを使っているかを考えるワークショップです。イラストには「テレビを見る」「お風呂に入る」「給食を食べる」など、子ども

たちに馴染みの深い、様々な生活のイラストが描かれています。普段の生活の中でも多くのエネルギーが使われていること、意外なところでエネルギーが使われていることを子どもたちは学んでいました。



地球温暖化問題は待たなしの先送りできない問題です。気象キャスターネットワークでは今後も、IPCCリポートコミュニケーター事業の一員として、そして地球温暖化をはじめとした環境問題のメッセンジャーとして、様々な知識普及活動を行っていききたいと思います。

[渡部]

気象キャスターネットワークでは、
さまざまな出前授業を行っています！



防災授業の他にも、気象環境などをテーマとしたさまざまな出前授業を行っています。授業応募の告知は当会HPに掲載していますので、是非ご覧下さいませ。

※協賛企業・団体募集のご案内※

子どもたちへの防災や気象の授業・被災地支援活動を進めております。防災の出前授業では、竜巻や豪雨、台風への備え、地震・津波の仕組みなど、実験やワークショップをしながらわかりやすく授業を行います。空（天気）と大地（地震）に関心を持ち、身を守る行動につなげられるよう、ご協賛、ご協力を何卒よろしくお願い致します。



私たちキャスターが
全国の学校を訪問します！



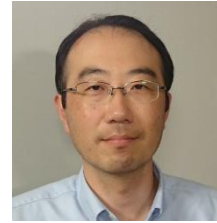
虫むしか
鹿りか
【東海地区】
里佳さん

みんなが発表したい！実験やりたい！と元気に手を挙げてくれる授業を目指しています。時々、授業に熱が入りすぎて声が裏返ったり、くだらないギャグを言いますが、無視しないで笑ってください。



内藤ないとう
藤聡子さん
【関東地区】

子供たちと接する度に、温暖化や天気知識の豊富さに驚かされます。私の周りの大人達よりも詳しい位(笑)頼もしい限りです。これからの日本、そして地球を支える子供達に、更にこの分野に興味を持ってもらえる授業にしていきたいです。



田代たしろ
代大いすけ
【関東地区】
輔さん

出前授業やイベントでの子供たちとの交流は、いつも新鮮です。反応が正直で、面白ければ笑顔がはじけ、つまらなければそっぽを向く。そして全力で臨まない子供たちのパワーに負けてしまいます。

これからも子供たちと一緒に、身近な天気や地球環境について考えていきたいと思っています。

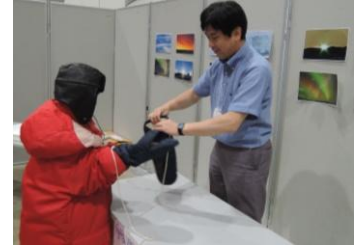
8月7日
福島県富岡町「友情の集い」

8月7日、福島第1原発事故で全国各地に避難する福島県富岡町の子どもたちが一堂に会する「友情の集い」が郡山市で開かれ、気象キャスターネットワークは「お天気実験教室」のブースを出展しました。



富岡町では、子ども同士の友情をつなぎ、故郷への思いを再確認してもらうため、原発事故以降毎年イベントを開催しています。今年のイベントには、小学生から高校生までの子ども約350人と保護者、関係者合わせて約750人が参加しました。今年10歳になる子どもを対象にした「二分の一成入式」も行われていました。

気象キャスターネットワークのブースでは、気象キャスター体験コーナーで天気画面に入っの記念撮影や竜巻を作る実験などを楽しんでもらいました。南極越冬隊の会員、武田康男さんの南極コーナーは、南極の氷が触れたり、越冬



隊の防寒具を着ることができたりで、人気でした。雲図鑑や「チリモン水族館」の工作は、夏休みの自由研究になったでしょう。

気象キャスターネットワークのお天気実験教室が、富岡町の子どもたちの思い出の1ページになったら、うれしく思います。 [水越]

9月12日
「お天気実験教室」福島県広野町

9月12日、福島県広野町の広野小学校で「たのしく学ぼう！お天気実験教室」を開催しました。この日はすっきりとした秋晴れの青空が広がり、高台にある学校からは、太平洋を一望することができました。



体育館で行われたお天気教室には、小学3年生から6年生まで61名が参加してくれました。まずは、クイズ大会。雲の名前、雨の降り方、竜巻や自然エネルギーなどについて、お話をしました。後半は、実験お体験コーナー。気象キャスター体験や、雲や竜巻を作る実験、紫外線ビーズストラップ作りや「チリモン水族館」の工作などを楽しんでもらいました。

中でも人気だったのは、空気砲を使った実験で、きれいなドーナツ型の雲を作ろうと、みんなで競い合っていました。



スタッフは教室の後に、おいしい給食もいただきました。ありがとうございました。

気象キャスターネットワークでは、今後も東日本大震災の被災地での活動を続けていきたいと思えます。 [水越]

10月11日
気象キャスター座談会

10月11日(土)に「気象キャスター座談会」を東京都内で開催しました。気象キャスターの仕事について、現役キャスターを迎えてお話し頂く毎年恒例の講座です。気象キャスターの仕事や気象業務に関心のある方を中心に、およそ30名近くの方にご参加頂きました。



今回講師を務めたのは、日本テレビの藤富郷キャスター、テレビ朝日の二村千津子キャスター、NHKの奈良岡希実子キャスター。

各局の様子をはじめ、気象キャスターを目指したきっかけや仕事で大変なことや嬉しかったこと、失敗談などをざくばらんに話して頂きました。また昨年、気象キャスター座談会に参加して、その後キャスターになった池田未来さん(とちぎテレビ)、河波貴大さん(NHK福井)も会場に駆けつけてくれて、キャスターになるまでの経験談を話してもらいました。受講生の中には「気象業務の話を開け

て良かった」「気象キャスターを目指したい気持ちがいっそう強まった」など、参加して良かったという感想を多く頂きました。参加者の中から将来の気象キャスターが誕生することを期待したいですね。 [渡部]



(左から藤富さん、奈良岡さん、藤森(司会)、二村さん)

生活乾燥情報

～あなたの部屋の乾燥度を予想します～

この度、室内乾燥指数 IDI (Indoor Dry Index) を表示するページを開発しました。IDIは、冬の室内の乾燥度(外の空気を室内に取り込んで、暖房により室内の気温を20度上げた時の湿度を計算したもの)を測る指標です。パソコン向けページでは好きな地点を検索表示することが可能で、またスマートフォン向けページではGPS機能で現在の生活乾燥指数を手軽に表示することができます。情報は毎日更新されます。学校現場など、この冬の乾燥対策にぜひご利用ください。



↑パソコン版ページ

↓スマホ版ページ

生活乾燥情報
制作：気象キャスターネットワーク 大塚製薬株式会社

今日(明日) 週間予報

今日(1日)15時の千代田区の予想

室内乾燥指数(IDI) 15時の値

82 湿潤

- 時間別 -
06 09 12 15 18 21

● 湿潤 ● 最適 ● やや乾燥
● 乾燥 ● 非常に乾燥

詳しくは当会HPへ！

またはスマホ・携帯で今すぐアクセス→

http://www.weathercaster.jp/dry_index/



気象キャスター

ネットワークとは…

◆私たちの目的◆

私たち気象キャスター・気象予報士は、環境破壊や気象災害から人命・財産を守るため、多くの人々と一体となって環境問題の解決と気象災害の軽減に関する啓発・教育活動を実践します。

◆私たちの環境教育活動◆

気象・防災・環境の知識とコミュニケーション能力を兼ね備えた気象キャスターを、理想的な『地球環境教育と防災のメッセンジャー』と位置づけ、これからの地球を支える子供達への教育を通して社会に貢献しています。

◆気象・防災知識の普及活動◆

- ・講演会やイベントへの講師派遣
- ・自然体験講座の開催
- ・気象予報士の育成
気象キャスター向け講座の実施

◆HPはこちら◆

気象キャスター

検索

電巻発生装置
当会HPにて販売中



TVの気象解説でも大活躍！

電巻の構造をわかりやすくお勉強できます☀
↓詳しくはHPへ↓

WCN 電巻

検索

「Twitter」

「Facebook」のご案内

ソーシャルメディア公式アカウントを作成し、随時当会の活動紹介や、出前授業・イベント募集などをご案内しています。ぜひ、Facebookの「いいね！」ボタンを押して、Twitterのフォローをして頂き、当会からのご案内をご利用下さい。

Facebook (フェイスブック)



推薦図書レポート

『不思議で美しい』

空の色彩図鑑

[PHP研究所]



青い空、白い虹、緑の太陽。色がわかれば、空で起きていることがわかる！
光と空気が織りなす、色の不思議と天気のみみつ。 著者 武田康男

著者 武田康男 (正会員)

空の色をよく見ると、季節や場所、雲の状態などによってさまざまです。それぞれに色名も当てはめました。パラパラとめくってみると、自分の思い出の空と出会うかもしれません。 [名倉]

気象キャスター

検索



「いいね！」してね☆

編集後記

初めての編集作業に戸惑いながらも、皆さまのおかげで第12号を発行することができました。いつもご愛読いただきありがとうございます。これからも当会の活動をお伝えしていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。 [名倉]

会報『空色レポート』

バックナンバーもHPにて公開中！

WCN会報

検索

ぜひ、みてねー☆



編集・発行

NPO法人

気象キャスターネットワーク

〒110-0002

東京都台東区上野桜木1-14-21

高遠レジデンス上野桜木202号室

TEL : 03-5832-9401

FAX : 03-5832-9402

発行日:2014年12月1日(第12号)

表紙写真:武田康男さん